

開講科目名 / Course	モバイルシステム技術論 2 / Mobile System Technology II
時間割コード / Course Code	S1407240_S1
開講所属 / Course Offered by	システム工学部 / Faculty of Systems Engineering
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q
曜限 / Day, Period	月 / Mon 3
開講区分 / semester offered	第3クォーター / 3Q
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	3,4
主担当教員 / Main Instructor	吉野 孝
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	吉野 孝 (システム工学部 (教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	スマートフォンやタブレット端末などのモバイル端末は、多くの人が利用する情報端末として、中心的なものとなった。モバイルシステムを設計するためには、その構成要素を十分に理解することが必要である。また、近年、IoTシステムが、モバイル端末と連携して利用されてきている。IoTシステムと、既存の様々なシステムとが連携することにより、新たなサービスを生み出している。本講義では、モバイルシステムの端末周辺技術およびソフトウェア、サービスを中心に講義を行ったあと、IoTシステムの構成要素について講義を行う。
到達目標 / Course Objectives	・モバイルシステムの端末周辺技術およびソフトウェア技術、コンテンツサービスの理解および説明ができる。 ・IoTシステムの概要、構築技術などの理解および説明ができる。
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	成績評価は、下記で行います。 講義への質問およびコメント (10%)、各講義における小テスト (10%)、期末試験 (80%)。期末試験の受験には、授業回数の2/3以上の出席が必要です。
教科書 / Textbook	講義中に資料 (PDF) を配付します。
参考書・参考文献 / Reference Book	モバイルシステム技術テキスト、リックテレコム
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	講義中の資料として、講義中にPDFをダウンロード可能とします。
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	モバイルシステム技術論 1, 情報ネットワーク A / B / C / D
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	授業計画に沿った予習および復習に、計60時間の授業時間外学習を行うことが必要です。また、授業内容に関連する課題の調査・考察を含めた自主的学習を求めます。
その他連絡事項 / Other messages	講義資料 (PDF) の閲覧のためには、PCあるいはタブレット端末などが必要になりますので、各自の端末を持参すること。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	
オフィスアワー / Office Hours	月曜日4限
科目ナンバリング / Course Numbering	S3110K26J
高等教育無償化に関する特記事項 / Special note on free higher education	

